



平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 株式会社C&Gシステムズ 上場取引所 東
 コード番号 6633 URL http://www.cgsys.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩田 聖一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 小島 利幸 (TEL) 03(6864)0777
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	2,998	△1.0	154	△48.2	178	△46.5	76	△59.1
29年12月期第3四半期	3,029	△6.2	298	△10.7	333	△6.8	187	△1.9

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 81百万円 (△62.0%) 29年12月期第3四半期 215百万円 (△23.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	7.82	—
29年12月期第3四半期	19.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	4,940	2,672	53.4
29年12月期	4,814	2,735	55.9

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 2,637百万円 29年12月期 2,691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	13.00	13.00
30年12月期	—	0.00	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,929	△3.8	182	△44.4	205	△45.0	100	△80.0	10.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社(社名) ー、除外 ー社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年12月期3Q	9,801,549株	29年12月期	9,801,549株
30年12月期3Q	182株	29年12月期	182株
30年12月期3Q	9,801,367株	29年12月期3Q	9,801,367株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績

当第3四半期連結累計期間において、当社グループは、2020年に向け「既存の基幹収益源（国内CAD/CAMシステム事業）の維持・拡張」「成長する海外CAD/CAM市場の取り込み」「次世代収益源としての新規事業の育成」の3つの基本戦略を柱とした中長期事業方針を推進するため、各事業での重要施策の展開を図ってまいりました。

設備投資の先行指標となる工作機械受注は一部中国向けの受注に減速感が見られるものの、全体としては上期に引き続き高水準を維持しております。そのような中、当第3四半期連結会計期間の当社グループの連結業績は回復傾向にあったものの、当第3四半期連結累計期間での売上高は前年同四半期の実績に若干及ばず29億98百万円（前年同四半期比1.0%減）、また利益面は上半期の減益の影響が大きく、営業利益1億54百万円（前年同四半期比48.2%減）、経常利益1億78百万円（前年同四半期比46.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は76百万円（前年同四半期比59.1%減）となりました。

事業セグメント別の概況は以下のとおりです。

CAD/CAMシステム等事業

CAD/CAMシステム等事業では、主力製品である金型用CAD/CAMシステムおよび7月に全面リニューアルしたCAD/CAM連動型の金型・部品製造向け工程管理システム「AIQ」の販売を推進したほか、既存顧客に対するサポート体制の強化による保守収益の向上を目指し事業活動を継続してまいりました。

このような状況下、国内では、6月末に採択された政府補助金案件を中心に販売が堅調に推移、特に案件の多かった西日本を中心に売上が伸長しました。また9月には、東北～北関東地区での販売増強およびより密着かつ充実したサービスの提供を図るため、当社北関東支店に同支店直轄の太田営業所を統合し新たに大宮支店を開設いたしました。海外では、金型用3次元CAMシステム「CAM-TOOL」の販売が堅調に推移した韓国、ローカル市場への展開を強化したベトナム等において売上が伸びました。また保守売上は、国内・海外ともに高い保守契約率を維持し収益に貢献しました。

これらの結果、CAD/CAMシステム等事業の当第3四半期連結会計期間の売上は堅調に推移し収益は回復傾向にあったものの、当第3四半期連結累計期間での売上高は26億22百万円（前年同四半期比1.4%減）と前年同四半期比で微減となりました。またセグメント利益は上半期での減益および引き続き先行投資としての開発外注費増加が影響し1億34百万円（前年同四半期比51.1%減）となりました。

金型製造事業

金型製造事業では、米国の輸入関税等の経済政策の影響が懸念されるなど不透明な状況が継続する中、当第3四半期連結会計期間も引き続き、新たな顧客開拓を目指し来期以降の売上につなげるための受注活動を行ってまいりました。昨年下半年以降低調に推移していた受注状況には徐々に回復が見られたほか、第2四半期連結会計期間に受注した新規プロジェクトも貢献したことなどから当第3四半期連結会計期間においては売上が伸長しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3億75百万円（前年同四半期比1.9%増）となりました。利益面では、上期の減益をカバーするまでには至らず、セグメント利益は19百万円（前年同四半期比12.9%減）となりましたが、売上増加に伴い大幅に改善いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1億26百万円増加し、49億40百万円となりました。主な増加要因は受取手形及び売掛金39百万円、たな卸資産88百万円および有形固定資産32百万円、主な減少要因は現金及び預金56百万円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して1億89百万円増加し、22億67百万円となりました。主な増加要因は前受金1億51百万円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して62百万円減少し、26億72百万円となりました。主な増加要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加76百万円、主な減少要因は配当による利益剰余金の減少1億27百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期の連結業績予想につきましては、平成30年8月10日付「平成30年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,241,417	2,184,605
受取手形及び売掛金	672,482	712,181
たな卸資産	52,516	141,423
その他	161,649	198,582
貸倒引当金	△196	△136
流動資産合計	3,127,869	3,236,654
固定資産		
有形固定資産	233,426	265,913
無形固定資産	54,594	21,630
投資その他の資産		
投資有価証券	164,928	158,519
投資不動産(純額)	402,653	396,146
保険積立金	428,493	433,528
その他	411,020	432,278
貸倒引当金	△8,981	△3,881
投資その他の資産合計	1,398,114	1,416,591
固定資産合計	1,686,136	1,704,136
資産合計	4,814,005	4,940,791
負債の部		
流動負債		
買掛金	62,508	102,618
未払法人税等	104,169	11,438
賞与引当金	-	50,178
前受金	667,299	818,471
その他	180,830	168,106
流動負債合計	1,014,808	1,150,814
固定負債		
役員退職慰労引当金	145,799	146,328
退職給付に係る負債	817,839	868,725
その他	100,357	102,041
固定負債合計	1,063,996	1,117,095
負債合計	2,078,804	2,267,909
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	125,000	125,000
利益剰余金	2,022,751	1,971,978
自己株式	△86	△86
株主資本合計	2,647,664	2,596,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,195	23,930
為替換算調整勘定	15,027	16,601
その他の包括利益累計額合計	44,223	40,531
非支配株主持分	43,312	35,458
純資産合計	2,735,200	2,672,881
負債純資産合計	4,814,005	4,940,791

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	3,029,748	2,998,565
売上原価	1,119,834	1,159,188
売上総利益	1,909,913	1,839,377
販売費及び一般管理費	1,611,420	1,684,776
営業利益	298,493	154,600
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,720	2,880
不動産賃貸料	65,937	66,063
貸倒引当金戻入額	8,016	5,159
その他	8,561	3,030
営業外収益合計	85,235	77,135
営業外費用		
支払利息	203	183
不動産賃貸費用	49,479	48,995
その他	894	4,217
営業外費用合計	50,577	53,397
経常利益	333,151	178,338
特別損失		
役員退職慰労金	—	15,600
特別損失合計	—	15,600
税金等調整前四半期純利益	333,151	162,738
法人税、住民税及び事業税	162,209	104,701
法人税等調整額	△28,222	△28,245
法人税等合計	133,987	76,456
四半期純利益	199,164	86,282
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,752	9,638
親会社株主に帰属する四半期純利益	187,411	76,644

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	199,164	86,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,328	△5,265
為替換算調整勘定	△6,009	817
その他の包括利益合計	16,319	△4,447
四半期包括利益	215,483	81,834
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,791	72,952
非支配株主に係る四半期包括利益	9,692	8,882

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,660,966	368,782	3,029,748	—	3,029,748
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,660,966	368,782	3,029,748	—	3,029,748
セグメント利益	275,658	22,834	298,493	—	298,493

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,622,818	375,746	2,998,565	—	2,998,565
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,622,818	375,746	2,998,565	—	2,998,565
セグメント利益	134,716	19,883	154,600	—	154,600